

# 石巻市の復興まちづくり (第38回)

このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。  
今回は、半島部の南部にある石巻・牡鹿地区の復興まちづくりの姿を中心に紹介します。

## 半島部(石巻・牡鹿地域)の復興まちづくりの姿

## 公共施設の整備

### ○新たな住宅団地の整備

新たな住まいを高台や内陸部に整備するため、宅地の造成を行っています。



〈石巻地域〉福貴浦地区



〈牡鹿地域〉大原浜地区

災害が発生した低平地の区域を、高台や内陸部へ集団で移転するために住宅団地を整備しています。また、移転元地は、産業等の場として再生することを検討しています。

### ○被災した低平地の復興

被災した低平地は、職の場として再建可能な環境を創出するために漁港や基盤の整備を行っています。



〈牡鹿地域〉鮎川浜



〈石巻地域〉桃浦地区

### ○被災した低平地の復興

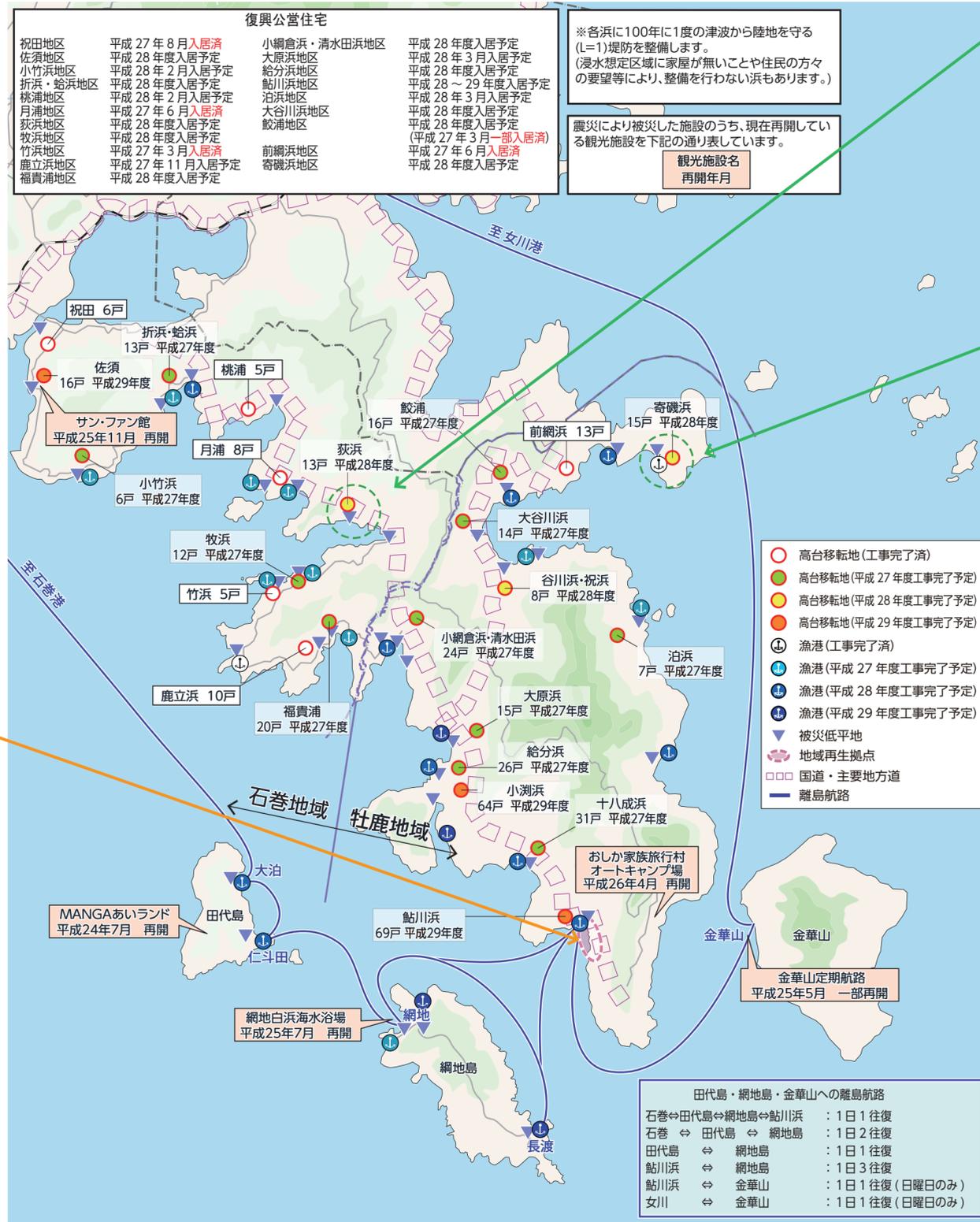
おしかホエールランドを復旧し地域観光拠点を再生するとともに、卸売市場や商業施設等の用地を整備し、鮎川浜の海の賑わいを再生します。



石巻市水産物地方卸売市場 牡鹿売場のイメージ (平成28年3月完成予定)



現地



※地図中の戸数は、宅地の整備戸数です。

### ○萩浜支所

支所、公民館等が一体となった複合施設を萩浜字白浜の高台に整備します。平成29年度完成予定としており、使いやすい施設となるよう、現在、詳細な施設の内容を検討中です。



萩浜支所位置図

### ○寄磯診療所

寄磯診療所を寄磯浜赤島の高台に整備します。12月中旬に完成予定となっており、現在、建築工事を行っています。



工事写真

### 南三陸金華山国定公園が三陸復興国立公園に編入されました。



環境省は、東日本大震災から復興に向け、森・里・川・海のつながりにより育まれてきた自然環境と地域の暮らしを後世に伝え、自然の恵みと脅威を学びつつ、それらを活用しながら復興を後押しする「グリーン復興プロジェクト」を進めています。そのプロジェクトの一つとして、平成27年3月31日に南三陸金華山国定公園の区域が三陸復興国立公園に編入されました。

### 復興公営住宅整備の進捗状況 (9月末時点)

○市全体(計画戸数 4,500戸)

設計着手率	75.6%(3,403戸)
工事着手率	75.2%(3,387戸)
入居開始率	33.4%(1,503戸)



中央第二復興住宅